

# 2級

## 2023年秋期検定試験の 【実技試験の内容】 について

2023年秋期ネイリスト技能検定試験(10月)より、「JNEC 認定モデルハンド」を使用した場合の内容が追加されます。それに伴い、これまでの実技試験より変更がございますのでご確認ください。

※下記の実技試験の内容から変更が生じる場合がございます。2023年秋期  
ネイリスト技能検定試験(10月)を受験の際は必ず試験要項をご確認ください。  
※試験内容は実技試験と筆記試験となりますのでご注意ください。

- 【主な変更点】**
- ① 実技試験でポリッシュオフを行いません。事前にカラーポリッシュの塗布はしないこと。
  - ② 実技試験前半の時間が、35分から30分になります。

試験内容	サロンワークで通用するネイルケア、リペア、チップ & ラップ、ネイルアートに関する技能及び知識。 実技試験は50点満点のうち38点以上で合格とします。(筆記試験は100点満点のうち80点以上で合格)
実技試験	事前審査 (10分) テーブルセッティング&消毒管理、モデルの爪またはJNEC認定モデルハンドの状態 実技試験前半(30分) ネイルケア 実技試験後半(55分) チップ&ラップ、カラーリング、ネイルアート

※本内容より変更が生じる場合がございます。2023年秋期ネイリスト技能検定試験(10月)を受験の際は必ず試験要項をご確認ください。

### 実技試験の規定と注意事項

#### モデルの爪について

- 【規定】**
- モデルの爪及び爪周りの皮膚に疾患が認められる場合はモデルになれません。
  - モデルの爪はナチュラルネイルをベースとするが、イクステンション(バーチャルを含む)とリペア(グルーオンを含む)は、合わせて2本まで可。ただしあくまでも、ナチュラルネイルの色と形に合わせて対応すること。該当する場合は事前審査の際に申告すること。
  - 実技試験1週間前からファイル及びキューティクルクリーンなどの手入れをしないこと。
  - 実技試験ではポリッシュオフを行いません。事前にカラーポリッシュの塗布はしないこと。
- 【注意事項】**
- モデルの方は15歳以上に限ります。(男女不問)
  - 午前試験のモデルは午後試験のモデルにはなれません。
  - 試験会場内外では、試験開始までモデルの爪に手を加えることはできません。

#### JNEC認定モデルハンド(以下「モデルハンド」という)、JNEC認定チップ(以下「チップ」という)を使用する場合について

- 【規定】**
- JNEC認定ラベルが貼付されたモデルハンドを使用すること。
  - 事前にJNEC認定ルースキューティクルをセットしたチップを10本適切に装着しておくこと。
  - 事前にチップの長さ、形に手を加えないこと。
  - 実技試験ではポリッシュオフを行いません。事前にカラーポリッシュの塗布はしないこと。
- 【注意事項】**
- モデルハンドは、キューティクル周りに著しい汚れ、目立ったキズ等が無い、状態が良いものを使用すること。
  - 人の手と同様に丁寧に扱うこと。明らかに人の手の動きではない状態で固定し、施術しないこと。
  - 文字や線、目盛などを記入する等、ご自身で手を加えたモデルハンドは使用禁止。
  - モデルハンドを固定するためのアームや吸盤などは使用禁止。
  - テーブルセッティング及び試験中は、アームレスト、タオル、ペーパーの上で施術を行い、モデルハンドをテーブルに直置きしないこと。
  - 試験中チップが外れた場合はすぐに付け直すこと。チップが装着された状態で施術すること。(装着していたチップが試験会場に来る際に取れた場合は、実技試験時間内に付け直すこと。事前審査の際はモデルハンドと共に外れたチップを並べておくこと。)
  - 試験終了時には全ての指を伸ばし、全ての指にチップが装着されていること。
  - 試験会場内外では、試験開始までモデルハンドのチップに手を加えることはできません。

事前審査(10分)	テーブルセッティング&消毒管理 モデルの爪またはJNEC認定モデルハンドの状態	テーブルセッティング&消毒管理、モデルの爪またはJNEC認定モデルハンドの状態  <テーブルセッティング&消毒管理> ① 用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について ② 衛生的に処理されている用具、用材を使用し、衛生面における配慮がされていること。 ③ ウェットステリライザーの状態 ウッドスティック、ピンセット、キューティクルニッパー、メタルブッシュャーの全てを必ずウェットステリライザーに入れておくこと。 <モデルの爪またはJNEC認定モデルハンドについて> ④ 上記の規定通りか。※ハーフチップはJNEC認定チップの必要はありません。仕込みは自由で、事前審査では仕込みの状態のチェックは行いません。
実技試験前半(30分)	ネイルケア 両手10本	手指消毒から始め、ファイリング、ブラシダウン、キューティクルクリーンまで行う。 ① 手指消毒は手の平、手の甲、指先、指間にいたるまでしっかりと擦式清拭する。 ② カットスタイルは「ラウンド」。 ③ フリーエッジは長い場合でも5mm以下とする。 (10本のバランスを整えること) ④ ファイリングはエメリーボードやエメリーボードと同等の形状、厚み、しなりのあるファイルを使用すること。 ※ネイルニッパー使用可。 ⑤ フィンガーボールに液体ソープを適宜入れること。 ⑥ キューティクルのブッシュバック・ブッシュアップをすること。 メタルブッシュャー、キューティクルニッパーは必ず10本の爪に使用すること。 ⑦ ブッシュアップの際、キューティクルクリームまたはキューティクルリムーバーを必ず使用すること。 ※ウォーターネイルケア(フィンガーボールを必ず使用)を行うこと。 ドライネイルケアは禁止。
インターバル1分		インターバル中は、モデルの手・JNEC認定モデルハンドに一切触れないこと。 注意:後半も手指消毒から始める。チップ&ラップ、カラーリング、ネイルアートの順番は自由。
実技試験後半(55分)	チップ&ラップ	フリーエッジ又は、ネイルプレート上にチップを装着し、リペアテクニック(ラップ)で補強するチップイクステンション。 ① チップ&ラップはサンディングから始める。 ② チップ装着時には、ナチュラルネイル又はJNEC認定チップのフリーエッジを1mm程度にする。 ③ 使用するチップの色は「ナチュラルのみ」。 ④ チップの仕込みはすべて自由。 ⑤ フリーエッジの仕上がりの長さは「5mm程度とする」。 ※チップ&ラップを装着した爪の長さは、他の9本と違ってよい。 ⑥ スタイリングは「ラウンド」。 ⑦ ラップ材はシルク又はグラスファイバー。 ⑧ ラップ材は、ストレスポイントをしっかりと覆い、エッジの先端までを装着すること。 ⑨ ウォッシュアップファイル、パフ使用可。 ⑩ アクティブーター(レジン、グルー等硬化促進剤)使用可。 ⑪ Cカーブは10%程度。 ⑫ 仕上げのバッフィング後は何も塗布しないこと。 ⑬ カラーリング禁止。
	カラーリング	チップ&ラップとネイルアートの指を除く8本にカラーリング。ベースコート、カラーポリッシュ、トップコートまで仕上げる。 ① リッジファイラー使用可。 ② 必ずベースコートから塗布すること。 ③ カラーポリッシュは〇〇。ネイルプレートが透けて見えないこと。 (パール、ラメ入り、メタリックは使用禁止) ④ カラーポリッシュは2度塗りする。 ⑤ エッジにも塗布すること。 ⑥ 仕上げはトップコートまでとする。
	ネイルアート	テーマは「〇〇」フラットアート(イラスト)。ベースカラーは〇〇以外1色を必ず塗布し、トップコートまで仕上げる。 ① 〇〇以外のカラーポリッシュに映えるフラットアートを施す。 ② アクリル絵の具を用いて筆で描くこと。 ③ ラメ、ラインストーン等使用可。 ④ 図案等の参考資料の持ち込み禁止。(カンニング行為と見なす) ⑤ 必ずベースコート、トップコートを塗布すること。